



2020年9月23日

各 位

会社名 株式会社ハピネット
代表者名 代表取締役社長 榎本 誠一
(コード番号 7552 東証第1部)
問合せ先 取締役執行役員経営企画室長
石丸 裕之
電話番号 03-3847-0410

業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年8月12日の第1四半期決算発表時において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	110,000	1,600	1,500	900	41.12
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率	—	—	—	—	—
(ご参考) 前年同期連結実績 (2020年3月期第2四半期)	103,014	1,605	1,571	763	34.93

(2) 2021年3月期通期の連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	240,000	3,700	3,500	2,100	95.94
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	233,347	2,572	2,413	1,224	55.93

2. 連結業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市場動向が不透明であり、合理的な算定が困難なことから未定としておりましたが、経済活動が段階的に再開に向かう想定のもと、現時点で入手可能な情報に基づき算定致しましたので、公表いたします。

当第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、売上高はビデオゲーム事業が巣ごもり需要により「Nintendo Switch」関連商品を中心に好調に推移していることや、2019年11月1日付で株式会社イリサワの株式を取得（子会社化）し、模型玩具卸売事業に参入したことにより、前年同期を上回る見込みであります。営業利益、経常利益につきましては、利益率の高いアミューズメント事業が外出自粛やインバウンド需要の低下などの影響をうけ、低調に推移していることにより、前年同期を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に特別損失としてハピネット設立50周年記念費用の計上があったことにより、増益となる見込みであります。

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期までの市場動向が継続するとともに、アミューズメント事業が段階的に回復していく想定のもと、適正在庫を維持し、在庫処分を減少させるとともに、業務改革によるローコスト体制を構築することにより、売上高、利益面ともに前期を上回る見込みであります。

なお、2018年4月より3ヵ年の中期経営計画では「Shinka2020」というスローガンのもと、2021年3月期に「売上高2,300億円、経常利益56億円」を目指してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も含めた事業環境の変化、施策の遅れ等により目標数値の達成は困難であると判断いたしました。掲げていた基本方針、基本戦略につきましては、原則として変更はございませんが、事業環境の変化に柔軟に対応しつつ、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

3. 配当予想について

2020年8月12日の第1四半期決算発表時に開示した配当予想から修正はございません。

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2021年3月期	—				
2021年3月期(予想)		25.00	—	25.00	50.00

[予想に関する留意事項]

予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上